



ふくぎんのABC 第96期 営業の中間ご報告

平成18年4月1日～平成18年9月30日



当行の概要

(平成18年9月30日現在)

設立	昭和20年3月31日
資本金	732億円
本店所在地	福岡市中央区天神二丁目13番1号
営業店舗数	本支店158 出張所9 合計167
従業員数	3,611名
主要勘定	預金残高.....6兆5,460億円 貸出金残高.....5兆2,154億円 有価証券残高.....2兆 72億円
発行済株式総数	699,458千株
連結自己資本比率(国内基準)	9.50%



ごあいさつ

皆さま方には、平素より私ども福岡銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

福岡銀行は、地元の皆さまとともに歩み、地域の繁栄とともに発展してまいりました。これからも、皆さまの「期待を超える銀行」を目指して経営にあたってまいりますので、なにとぞよろしくご高配を賜りますようお願い申し上げます。



頭取 谷 正明

さて、平成18年度中間期の営業の概況をまとめました『ふくぎんのABC』をお届けいたします。当行をより深くご理解いただくためのご参考になれば幸いです。

平成18年度中間期における当行の業績は、コア業務純益が286億円と過去最高益を更新し、中間純利益も171億円と前年に次ぐ高水準となりました。

今後とも、役職員一同総力を結集し努力してまいりますので、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

中期経営計画

中期経営計画2006 ～期待を超える銀行に～

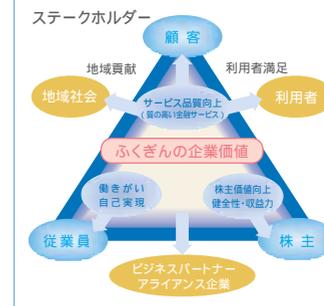
ふくぎんは、2006年4月から期間3年間(2006年4月～2009年3月)の中期経営計画をスタートさせました。

本中期経営計画では、経営環境の変化を踏まえ、サービス品質向上とリスクテイクにより積極営業展開を図り、ステークホルダーの期待を超える銀行を目指してまいります。

目指す銀行像 「期待を超える銀行」

ステークホルダーに対する価値創造
高い収益力、健全性確保
営業・経営管理におけるベストプラクティスの追求
高い企業価値の実現

目指す銀行像:『期待を超える銀行』



基本方針 知と行動の総力展開 情報・ノウハウに裏打ちされた行動力による成長の実現

顧客を深く知り顧客の期待を超える真のニーズを追求
知恵を駆使して競合が真似できない金融サービスを提供
様々なリスクをコントロールしつつ収益拡大を図るリスクマネジメントの実践

ふくぎんの経営理念

福岡銀行は、5つの基本理念により、役職員相互間の人間性を尊重し、質の高い金融サービスの提供を通して、地域とともに発展し、企業価値の持続的成長を実現します。

福岡銀行の基本理念 「5C Values」

- 顧客** Customers ...顧客を最優先する組織・人材
- 信頼** Credibility ...顧客・社会から長期にわたる信頼を築き上げる組織・人材
- 貢献** Contribution ...顧客や地域に貢献する組織・人材
- 挑戦** Challenge ...前向きなチャレンジ意欲あふれる組織・人材
- 変革** Change ...たゆまず進化する組織・人材

目標とする経営指標

経営指標		『中期経営計画2006』最終年度(2008年度)	
		金利横這時	金利上昇時
目標指標	コア業務純益	700億円	800億円
	当期利益	350億円	400億円
	R O E	7%	8%
	不良債権比率	1%台	

コンプライアンス(法令等遵守)経営の実践

当行は、コンプライアンスを経営の最重要課題と位置付けております。お客さまからより多くの信頼・支持を得るため、今後ともコンプライアンスの充実に努めてまいります。

18年度中間期 業績ハイライト

損益の状況

平成18年度中間期におきまして、「コア業務純益286億円」「中間純利益171億円」を計上しました。

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成17年9月 中間期	平成18年9月 中間期	前年同期比
業務粗利益	633	639	+6
資金利益	516	514	2
国内部門	479	492	+13
国際部門	37	22	15
役務取引等利益	105	107	+3
特定取引利益	6	13	+7
その他業務利益	7	5	2
経費	347	355	+8
うち人件費	158	166	+8
コア業務純益	285	286	+1
業務純益	336	284	52
経常利益	275	273	2
信用コスト	11	23	34
中間純利益	177	171	7

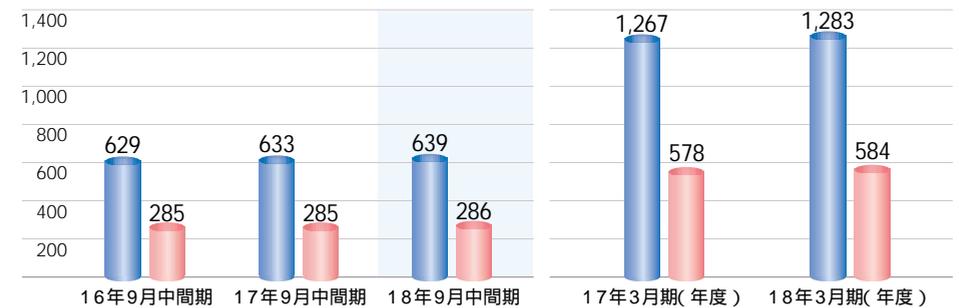
「コア業務純益」は、国際資金利益の減少や経費の増加を国内資金利益および非資金利益の増加でカバーし、前年同期比で僅かながら増加し286億円となり、5年連続で過去最高益を更新しました。

「信用コスト」は、企業業績の向上や取引先企業への再生支援等により大口先の格上げが増加したこと等から貸倒引当金の取崩額が繰入額を上回り、前年同期比34億円減少し23億円の戻り益となりました。

信用コストが戻り益となったことから、「経常利益」は273億円、「中間純利益」は171億円となり、ともに退職給付制度変更益を計上した前年に次ぐ高水準となりました。

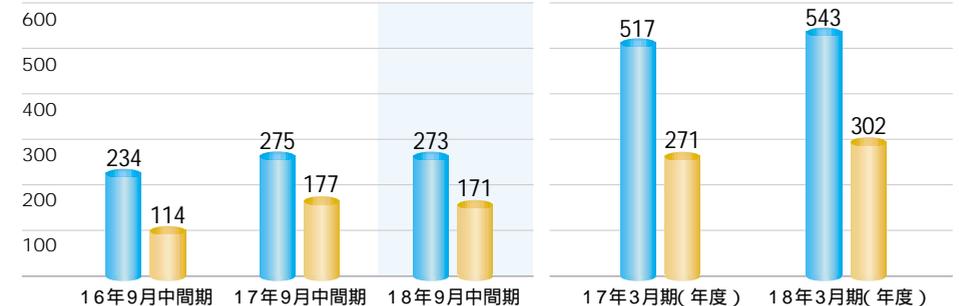
業務粗利益・コア業務純益

●業務粗利益 ●コア業務純益 (単位:億円)



経常利益・中間(当期)純利益

●経常利益 ●中間(当期)純利益 (単位:億円)



参考 銀行の決算について

業務粗利益とは... 銀行本来の業務での「収益」と「費用」の差額で、経費控除前の粗利益のことです。

資金利益とは... 貸出金や有価証券の利息収入などから、預金の支払利息などを差し引いた利益のことです。

役務取引等利益とは... 役務とはサービスのことで、主に手数料による利益のことです。

特定取引利益とは... デリバティブ取引等短期的なトレーディング取引に関わる利益のことです。

その他業務利益とは... 銀行本来の業務のうち「資金利益」「役務取引等利益」「特定取引利益(ディーリング益等)」以外の業務で得た利益のことです。

コア業務純益とは... 預貸金業務による資金利益や為替業務による手数料利益などから経費を差し引いたもので、銀行本来の業務から得られる利益を示したものです。

$$(式) \text{コア業務純益} = \text{業務純益} - \text{一般貸倒引当金繰入} - \text{国債等債券損益}$$

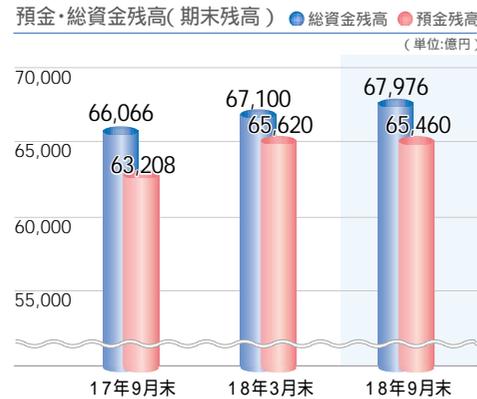
中間(当期)純利益とは... 経常利益から税金などを差し引いた最終的な利益のことです。

18年度中間期 業績ハイライト

預金の状況

預金は、個人流動性預金を中心に着実に増加を続けており、期末残高は前年同期比2,252億円増加し6兆5,460億円となりました。

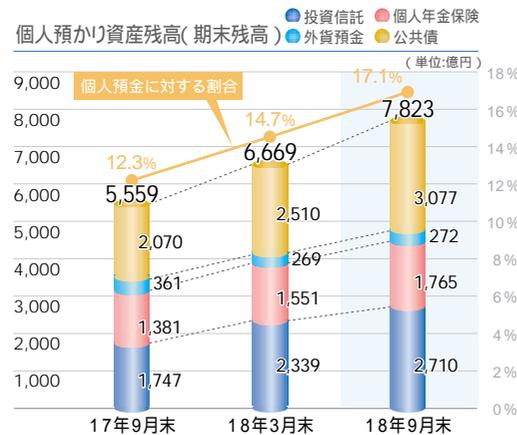
また、譲渡性預金を含めた総資金残高は、前年同期比1,910億円増加し6兆7,976億円となりました。



資産運用商品の状況

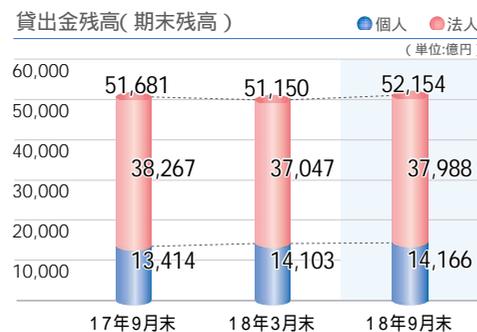
お客さまの多様化する資産運用ニーズに積極的にお応えしました結果、資産運用商品は投資信託・個人年金保険・公共債を中心に順調に拡大しています。

個人預かり資産の残高は、前年同期比2,264億円増加し7,823億円となり、個人預金に対する割合も同4.8%上昇し17.1%となりました。



貸出金の状況

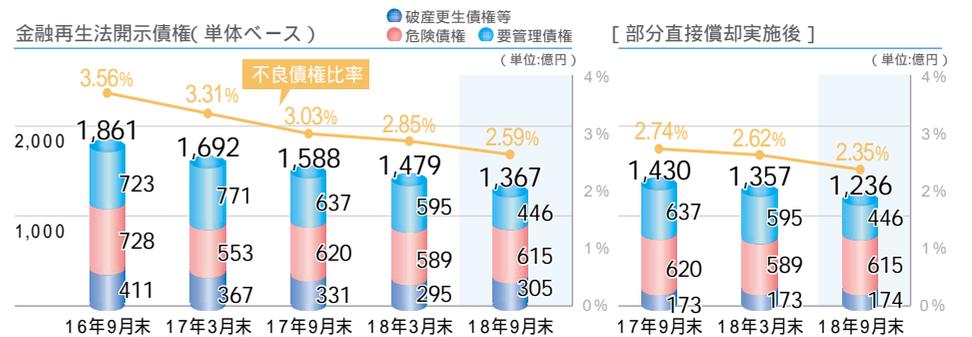
貸出金は、地元企業を中心とした新規取引の開拓や総合取引の拡大に努め、また個人のお客さまの住宅ローンをはじめとしたニーズにも積極的にお応えいたしました結果、期末残高は前年同期比473億円増加し5兆2,154億円となりました。



不良債権の状況

当行は、事業再生や企業の健全化支援を進めつつ、引き続き不良債権の圧縮に努めています。平成18年9月末の不良債権残高(金融再生法開示債権)は、前年同期比221億円減少し1,367億円となり、不良債権比率も前年同期比0.44%低下し2.59%となりました。

また、部分直接償却を実施した場合、不良債権残高は1,236億円、不良債権比率は2.35%となります。



部分直接償却:自己査定により回収不能または無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取立不能見込額として債権額から直接減額することです。このため、部分直接償却を実施すれば、不良債権残高は減少します。

不良債権に対する備え

平成18年9月末の金融再生法開示債権1,367億円のうち、1,141億円は貸倒引当金および担保・保証等でカバーしており、保全率は83.5%と引き続き十分な引当・保全状況を維持しています。

不良債権の保全内訳(金融再生法開示債権、単体ベース)

(平成18年9月末)(単位:億円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権等	305	305	178	128	100.0%
危険債権	615	557	228	330	90.6%
要管理債権	446	278	137	141	62.3%
合計	1,367	1,141	542	599	83.5%

金融再生法開示債権の定義

- 「債権額」...貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、貸付有価証券、仮払金等の合計額。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」...破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。
- 「危険債権」...債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権。
- 「要管理債権」...3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

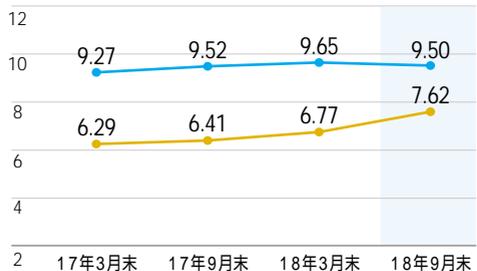
18年度中間期 業績ハイライト

自己資本比率の状況(連結、国内基準)

平成18年9月末の自己資本残高は、利益の積み上げ等により、前年同期比347億円増加(Tierは811億円増加)し4,476億円となりました。

連結自己資本比率において、利益の積み上げや経営統合のための優先出資証券の発行等によりTier比率は前年同期比1.21%上昇し7.62%と大幅上昇しましたが、熊本ファミリー銀行との資本提携(666億円)および貸出金等のリスクアセットの増加(前年同期比+3,761億円)により、自己資本比率は前年同期比並みの9.50%となりました。

自己資本比率・Tier比率(連結) (単位:%)



自己資本残高(連結) (単位:億円)



リスクアセット残高(連結) (単位:億円)



自己資本比率とは...

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{資本金などの自己資本(注1)}}{\text{リスクアセット(注2)}}$$

リスクアセット(貸出金などの資産)に対する自己資本(資本金および過去の利益の蓄積等)の割合を示したもので、経営の安全性を示す重要な指標といわれています。

(注1)「自己資本」は、資本金・資本剰余金・利益剰余金などの基本的項目(Tier)と、劣後ローン・土地の含み益・一般貸倒引当金などの補完的項目(Tier)とに区分されます。

(注2)「リスクアセット」とは、資産の各項目にそれぞれのリスク・ウェイト(信用リスクの度合い)を乗じて得た額の合計額のことです。

格付の状況

当行の格付

「格付」は、ムーディーズからは国内銀行の中では良好な「A3」を得ています。その他、日本格付研究所(JCR)からは「AA-」、格付投資情報センター(R&I)からは「AA-」を取得しています。今後とも、経営体質の強化に取り組み、格付の維持・向上に努めてまいります。

ムーディーズ

種類	格付	格付の定義
長期銀行預金格付	A3	預金債務に関して、信用力が良好である銀行に対する格付け。ただし、長期的に見て信用力に影響を及ぼしうる要素があるとも考えられる。
短期銀行預金格付	P-2	預金債務に関して、信用力が高く、短期預金債務を遅延なく履行する能力が高い銀行に対する格付け。

日本格付研究所(JCR)

種類	格付	格付の定義
長期優先債務格付	AA-	債務履行の確実性は非常に高い。

格付投資情報センター(R&I)

種類	格付	格付の定義
発行体格付	AA-	信用力は極めて高く、優れた要素がある。



財務諸表

単体財務諸表

中間貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	274,467
コールローン	3,625
買入金銭債権	79,617
特定取引資産	9,023
有価証券	2,007,155
貸出金	5,215,425
外国為替	4,489
その他資産	48,702
有形固定資産	127,516
無形固定資産	8,153
繰延税金資産	3,101
支払承諾見返	58,765
貸倒引当金	70,285
資産の部合計	7,769,759
負債の部	
預金	6,546,044
譲渡性預金	251,571
コールマネー	17,233
債券貸借取引受入担保金	137,595
特定取引負債	3,056
借入金	168,731
外国為替	170

中間損益計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
社債	50,000	経常収益	84,931
新株予約権付社債	18,362	資金運用収益	64,637
その他負債	68,251	(うち貸出金利息)	(46,830)
再評価に係る繰延税金負債	33,397	(うち有価証券利息配当金)	(16,932)
支払承諾	58,765	役務取引等収益	16,552
負債の部合計	7,353,180	特定取引収益	1,306
純資産の部		その他業務収益	1,062
資本金	73,218	その他経常収益	1,373
資本剰余金	51,411	経常費用	57,660
資本準備金	51,408	資金調達費用	13,233
その他資本剰余金	3	(うち預金利息)	(2,627)
利益剰余金	214,240	役務取引等費用	5,803
利益準備金	46,520	その他業務費用	572
その他利益剰余金	167,719	営業経費	36,567
任意積立金	144,864	その他経常費用	1,483
繰越利益剰余金	22,854	経常利益	27,271
自己株式	10,569	特別利益	2,377
株主資本合計	328,301	その他の特別利益	2,377
その他有価証券評価差額金	41,355	特別損失	713
繰延ヘッジ損益	204	固定資産処分損	252
土地再評価差額金	47,126	減損損失	461
評価・換算差額等合計	88,277	税引前中間純利益	28,935
純資産の部合計	416,579	法人税、住民税及び事業税	13,024
負債及び純資産の部合計	7,769,759	法人税等調整額	1,147
		中間純利益	17,058

中間株主資本等変動計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				評価・換算差額等				純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金		
平成18年3月31日残高	70,310	48,513	1,488,515	10,494	306,865	43,071	-	48,850	91,921	398,787
中間会計期間中の変動額										
新株予約権の行使		2,907	2,895		5,802					5,802
剰余金の配当						3,015	3,015			3,015
役員賞与					60	60				60
中間純利益					17,058	17,058				17,058
自己株式の取得				78	78					78
自己株式の処分				3	4					4
土地再評価差額金の取崩						1,723	1,723			1,723
任意積立金の積立						27,465	-			-
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)						1,716	204	1,723	3,644	3,644
中間会計期間中の変動額合計	2,907	2,895	1	2,896	27,465	11,759	15,706	75	21,435	17,791
平成18年9月30日残高	73,218	51,408	3	51,411	46,520	144,864	22,854	214,240	10,569	328,301

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(平成18年9月30日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	274,490
コールローン及び買入手形	3,625
買入金銭債権	79,617
特定取引資産	9,023
有価証券	2,009,361
貸出金	5,215,570
外国為替	4,489
その他資産	54,613
有形固定資産	128,092
無形固定資産	8,350
繰延税金資産	6,688
支払承諾見返	58,765
貸倒引当金	79,193
資産の部合計	7,773,496
負債の部	
預金	6,542,041
譲渡性預金	241,311
コールマネー及び売渡手形	17,233
債券貸借取引受入担保金	137,595
特定取引負債	3,056
借入金	138,481
外国為替	170

中間連結損益計算書

(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
社債	50,000	経常収益	87,655
新株予約権付社債	18,362	資金運用収益	64,594
その他負債	81,879	(うち貸出金利息)	(46,824)
退職給付引当金	376	(うち有価証券利息配当金)	(16,897)
再評価に係る繰延税金負債	33,397	役務取引等収益	16,408
負債ののれん	73	特定取引収益	1,306
支払承諾	58,765	その他業務収益	3,879
負債の部合計	7,322,746	その他経常収益	1,466
純資産の部		経常費用	57,796
資本金	73,218	資金調達費用	13,117
資本剰余金	51,411	(うち預金利息)	(2,626)
利益剰余金	217,617	役務取引等費用	4,784
自己株式	10,829	その他業務費用	578
株主資本合計	331,418	営業経費	37,830
その他有価証券評価差額金	41,377	その他経常費用	1,485
繰延ヘッジ損益	204	経常利益	29,858
土地再評価差額金	47,126	特別利益	443
評価・換算差額等合計	88,299	その他の特別利益	443
少数株主持分	31,032	特別損失	713
純資産の部合計	450,750	固定資産処分損	252
負債及び純資産の部合計	7,773,496	減損損失	461
		税金等調整前中間純利益	29,588
		法人税、住民税及び事業税	13,467
		法人税等調整額	1,207
		少数株主損失	223
		中間純利益	17,551

中間連結株主資本等変動計算書 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:百万円)

	株主資本				評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金			
平成18年3月31日残高	70,310	48,515	201,413	10,754	309,484	43,103	-	48,850	91,953	1,261	402,699
中間連結会計期間中の変動額											
新株予約権の行使		2,907	2,895		5,802						5,802
剰余金の配当						3,010					3,010
役員賞与					60	60					60
中間純利益					17,551	17,551					17,551
自己株式の取得				78	78						78
自己株式の処分				3	4						4
土地再評価差額金の取崩						1,723					1,723
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)						1,725	204	1,723	3,653	29,770	26,116
中間連結会計期間中の変動額合計	2,907	2,896	16,204	75	21,933	1,725	204	1,723	3,653	29,770	48,050
平成18年9月30日残高	73,218	51,411	217,617	10,829	331,418	41,377	204	47,126	88,299	31,032	450,750

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

ふくぎんの地域貢献活動

ふくぎんは、地域の発展に貢献するため、「地域の繁栄なくして当行の発展はない」との考え方にに基づき、地域との共生を目指しています。預金・貸出金などの本来業務に加え、地域の教育・文化活動などを通じて、地域社会への貢献に努めてまいります。

本来業務を通じての地域貢献

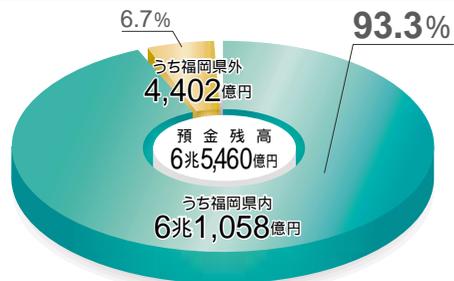
ふくぎんでは、地域の企業や個人事業主の皆さまの事業の安定と発展に必要な運転資金や設備資金など、様々な資金需要に積極的に応えています。

地域密着の金融機関として

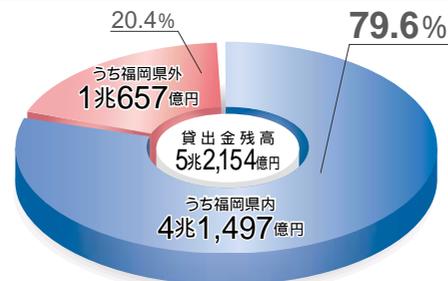
ふくぎんは、預金残高6兆5,460億円のうち、9割以上の6兆1,058億円を県内のお客さまからお預かりしています。

また、福岡県内貸出金残高は、総貸出金残高5兆2,154億円の約8割を占め、4兆1,497億円となっています。

預金残高(全体・県内)



貸出金残高(全体・県内)



中小企業・個人事業主のお客さまへ

ふくぎんは、中小企業・個人事業主の皆さまの事業資金ニーズにスピーディかつタイムリーにお応えするため、福岡・北九州・久留米に「法人ビジネスセンター」を設置しています。

また、無担保商品「ベストリーフ」や「TKC戦略経営者ローン」等、中小企業・個人事業主のお客さま向けの商品をお取り扱いしており、多くのお客さまにご利用いただきました結果、中小企業等貸出金残高は前年同期比2,361億円増加し3兆7,956億円となりました。

中小企業等貸出金残高



地域企業の皆さまへの経営サポート

ふくぎんは、お取引先の事業承継・相続対策・法務対策・社員研修など様々なコンサルティングニーズにお応えしてまいります。

経営相談室

経営相談室では、企業財務や法律・税務について、税理士・弁護士がご相談を承っています。また、「ふくぎん経営セミナー」や実務講座の開催、お取引先企業の新入社員研修なども行っています。

経営相談室の各種サービス お問い合わせ・お申し込みはお取引店を通じてお願いいたします。

専門家によるご相談

税理士による
税務相談

弁護士による
法律相談

自己啓発・社員研修等のお手伝い

経営
セミナーの
開催

実務講座の
開催

通信講座の
ご紹介

新入社員
研修会の
開催

ふくぎん経営者クラブ

「ふくぎん経営者クラブ」では、経営講演会・実務セミナーの開催やビジネス交流会の実施、ホームページからの「経営情報提供サービス」等、最新の経営情報や業種を超えた情報交換の場をお客さまに提供し、地域経済活性化のお手伝いを行っています。



ふくぎん経営者クラブ講演会

財団法人九州・山口地域企業育成基金

地域の中小企業の支援を目的として昭和60年に設立され、中小企業の研究開発および人材育成に対する助成金の交付、資金借入れの債務保証や講演会の開催等、各種事業に取り組んでいます。



助成金贈呈式

ふくぎんビジネスインフォメーション

法人ビジネスセンターでは、定期的にお客さまに対してファックスや郵送で、経営に関する様々な情報を提供しています。

ふくぎんからのお知らせ

熊本ファミリー銀行との経営統合について

福岡銀行と熊本ファミリー銀行は、両行株主の承認および関係当局の認可を前提に共同株式移転の方式により平成19年4月2日(予定)に持株会社『ふくおかフィナンシャルグループ』を設立する準備を進めています。

持株会社の概要

商号：(株)ふくおかフィナンシャルグループ
 設立時期：平成19年4月2日(月)
 資本金：1,000億円
 上場証券取引所：東証、大証、福証

グループ経営理念

ふくおかフィナンシャルグループは、
高い感受性と失敗を恐れない行動力を持ち
未来志向で高品質を追求し
人々の最良な選択を後押しする
 すべてのステークホルダーに対し
 価値創造を提供する金融グループを目指します。

グループシンボルマーク・ロゴタイプ



経営の基本方針

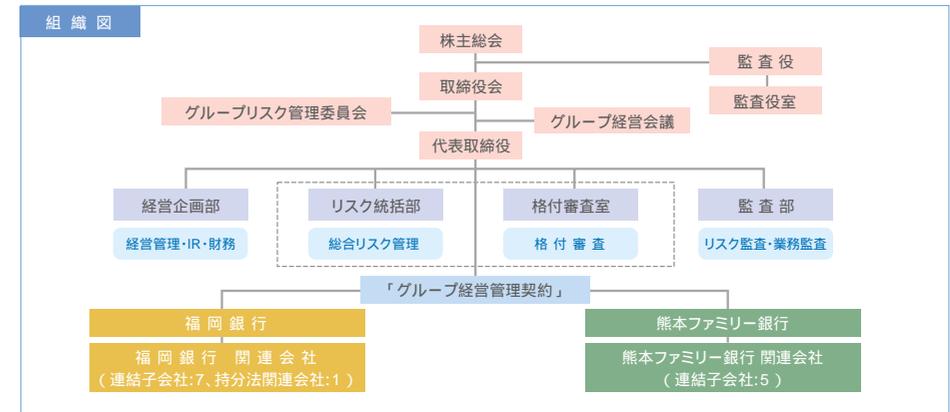
『ふくおかフィナンシャルグループ』は、福岡銀行と熊本ファミリー銀行を中核企業として、相互に営業・管理面を含むビジネスノウハウを共有し、新たなビジネスモデルの展開を進めることで、各々の営業基盤において収益の拡大強化、経営の効率化をスピーディーに進め、経営統合によるグループシナジー(相乗)効果を早期に実現してまいります。



営業戦略の融合 両行の強みを活かした戦略展開 ふくぎん:競争力のある商品・サービス 熊ファミ:地元中小企業・リテール先への目細かな営業	事務・システムの共通化 システム統合 ・グループ内事務の統一 ・システム費用の軽減 ・取扱商品の共同開発	人材の融和 グループ内相互の人材交流を推進 ・相互出向者18名(10月2日現在) ・トレーニーの研修派遣 ・各種セミナー開催
---	--	--

新組織体制

『ふくおかフィナンシャルグループ』は、グループ全体のガバナンス態勢の強化およびリスクコントロール態勢の確保、ならびに内部管理態勢の構築をはじめとした持株会社としての権能(子銀行およびグループ各社の経営管理)を適時適切に発揮するため、以下の経営機構・業務機構体制で運営にあたります。



九州親和ホールディングスおよび親和銀行との業務・資本提携について

福岡銀行は、九州親和ホールディングスおよび親和銀行と、事業再生共同化に係る業務・資本提携に関する基本合意をいたしました。この事業再生共同化は、本年4月にスタートしました『中期経営計画2006~期待を超える銀行に~』における「ソリューション営業の新展開」の一環であり、新たなビジネスモデルの展開により、収益力と健全性を高め、企業価値の持続的成長を実現してまいります。



ふくぎんからのお知らせ

キャッシュカードの1日のご利用限度額

カード種類	ご利用場所	ご利用限度額	合算後のご利用限度額
磁気スライプ キャッシュカード	当行ATM(カード利用)	50万円	合算で50万円
	コンビニATM	50万円	
	当行ATM(通帳利用)	50万円	
	他行ATM	50万円	
	郵貯ATM	50万円	
	デビット端末	50万円	
ICキャッシュカード (個人)	当行ATM(カード利用)	200万円	合算で 50万円 合算で200万円
	コンビニATM(IC対応)	200万円	
	当行ATM(通帳利用)	50万円	
	コンビニATM(IC未対応)	50万円	
	他行ATM	50万円	
	郵貯ATM	50万円	
	デビット端末	50万円	
ICキャッシュカード (法人)	当行ATM(カード利用)	500万円	合算で 50万円 合算で 200万円 合算で 500万円
	コンビニATM(IC対応)	200万円	
	コンビニATM(IC未対応)	50万円	
	他行ATM	50万円	
	郵貯ATM	50万円	
	デビット端末	50万円	
	生体認証 ICキャッシュカード (個人)	当行ATM(カード利用・生体認証)	
当行ATM(カード利用・IC認証)		200万円	
コンビニATM(IC対応)		200万円	
当行ATM(通帳利用)		50万円	
コンビニATM(IC未対応)		50万円	
他行ATM		50万円	
郵貯ATM		50万円	
デビット端末	50万円		
口座セキュリティ サービス	当行ATM(カード利用)	500万円	合算で 200万円 合算で500万円
	当行ATM(通帳利用)	500万円	
	コンビニATM(IC対応)	200万円	
	コンビニATM(IC未対応)	200万円	
	他行ATM	200万円	
	郵貯ATM	200万円	
	デビット端末	200万円	

ご利用限度額は、現金の引出、振込、振替、デビットによる買物を合算したものです。
 カードの1日あたりのご利用限度額とは別に、「他行ATM、コンビニATM、郵貯ATM、デビット端末」を合算して200万円までの1日あたりのご利用限度額があります。
 IC認証、生体認証で50万円以上利用した場合、通帳による当行ATMの利用や、他行・郵貯、デビット、コンビニ(IC未対応)の当日中の利用は出来ませんので
 ご注意ください。

振込手数料について～2006年11月20日から振込手数料を改定しました～ (法人インターネットバンキングは2007年1月15日から改定します)

個人のお客さまは、インターネットバンキング・モバイルバンキングがおすすめです！
自row宛(自店宛・本支店宛)が無料になりました!!

振込方法		金額区分	自 行	他 行
窓 口 利 用		3万円未満	315円	630円
		3万円以上	525円	840円
A T M	通帳・ キャッシュ カード利用	3万円未満	105円	315円
		3万円以上		525円
	現金利用	3万円未満	105円	420円
		3万円以上	315円	630円
D A I R E K T B A N K I N G	テレホン バンキング	3万円未満	105円	315円
		3万円以上		525円
	インターネット バンキング・ モバイル バンキング	3万円未満	無 料	210円
		3万円以上		420円

ふくぎんポイントくらぶ「マイバンク」四ツ星以上のお客さまが、ATM(通帳・キャッシュカード利用)およびダイレクトバンキングによる振込をご利用の場合、自row宛振込手数料は無料・他row宛振込手数料は1.05円割引となります。

法人・個人事業主のお客さまは、**法人インターネットバンキング**がおすすめです！
本支店宛(3万円以上)と他row宛がお安くなります!!

振込方法	金額区分	改定前			改定後(2007年1月15日以降)		
		自 店	本支店	他 行	自 店	本支店	他 行
法人インターネット バンキング	3万円未満	無 料	105円	420円	無 料	105円	315円
	3万円以上		315円	630円			525円

窓口利用の場合は、上記をご参照ください。
 法人インターネットバンキングの改定後の振込手数料については、2007年1月15日振込指定日分から適用となります。
 店舗が異なる当rowの支店・出張所間の振込は、本支店振込としてお取扱いいたします。

両替手数料について～2006年12月4日に改定しました～

円貨両替機による「紙幣・硬貨への両替」(両替機設置店舗のみ)¹⁾

両替後のお取扱枚数	手数料(消費税込)
1枚～50枚	100円
51枚～500枚	100円
501枚～1,000枚	200円
1,001枚～1,600枚	300円

但し、当rowもしくは熊本ファミリー銀行のキャッシュカードをお持ちいただいてもお手続きされる場合は1日につき1回に限り50枚までのご両替を無料とさせていただきます。

- 1 お取扱い枚数はおつりを含む両替後の合計枚数となります。
- 2 両替機でのお取扱い1回あたりの表示となります。
- 3 1回あたりのお取扱いの限度枚数は1,600枚となります。
- 4 金額によっては限度枚数までのご両替ができない場合がございます。
- 5 手数料をお支払いいただく際には別途100円硬貨が必要となります。

窓口での「紙幣・硬貨への両替」²⁾

お取扱枚数	手数料(消費税込)
1枚～50枚	無 料
51枚～500枚	315円
501枚～1,000枚	525円
1,001枚以上	1,050円(1,000枚ごと525円追加)

2 お取扱枚数はご両替前・ご両替後のいずれが多い方の枚数とさせていただきます。したがって、高額の金額にまとめるご両替についても手数料をいただきます。
 例 100円硬貨100枚を1万円紙幣1枚にする場合
 ご両替後の枚数1枚、ご両替後の枚数100枚
 お取扱枚数はご両替前の100枚となり、手数料をいただきます。(315円)
 3 同一金額の新しい紙幣へのご両替、汚損した紙幣・硬貨のご両替、記念硬貨のご両替についてはこれまでと同様です。

窓口での現金によるご預金の払い戻しに際して金種を指定される場合³⁾

お取扱枚数	手数料(消費税込)
1枚～50枚	無 料
51枚～500枚	315円
501枚～1,000枚	525円
1,001枚以上	1,050円(1,000枚ごと525円追加)

3 金種を指定された紙幣と硬貨の総枚数から金額指定をしない場合の紙幣と硬貨の総枚数を差し引いて算出された枚数をお取扱枚数とします。

ふくぎんからのお知らせ

ローンセンター・ローンプラザ

ふくぎんでは、お客さまの住宅資金ニーズやご相談に適切にお応えできるように、ローンセンターを県内14カ所に設置しています。本店・北九州のローンセンターでは毎週日曜日、その他のローンセンターでは月2回または1回の日曜営業を実施しています。

ローンセンター		ローンセンター		ローンセンター		ローンセンター		ローンセンター							
本店ローンセンター 【本店2階】	住所 福岡市中央区天神2-13-1 電話 092-723-2231 FAX 092-725-1540	博多駅前ローンセンター 【博多駅前支店2階】	住所 福岡市博多区博多駅前2-2-1 電話 092-441-3560 FAX 092-441-3563	西新町ローンセンター 【西新町支店2階】	住所 福岡市早良区西新4-9-28 電話 092-821-2232 FAX 092-843-1836	浜浜ローンセンター 【浜浜支店2階】	住所 福岡市西区浜浜駅南1-7-1 電話 092-881-2641 FAX 092-881-2675	大橋ローンセンター 【大橋支店2階】	住所 福岡市南区大橋1-10-18 電話 092-551-2141 FAX 092-551-2148	雑餉隈ローンセンター 【雑餉隈支店2階】	住所 福岡市博多区竹丘町2-2-21 電話 092-581-2621 FAX 092-581-2640	二日市ローンセンター 【二日市支店2階】	住所 筑紫野市二日市中央2-5-1 電話 092-924-2129 FAX 092-923-4364	箱崎ローンセンター 【箱崎支店1階】	住所 福岡市東区箱崎1-44-18 電話 092-641-0347 FAX 092-641-2661
香椎ローンセンター 【香椎支店2階】	住所 福岡市東区香椎駅前2-12-13 電話 092-681-7601 FAX 092-671-9672	古賀ローンセンター 【古賀支店1階】	住所 古賀市天神1-3-35 電話 092-943-7438 FAX 092-943-1764	北九州ローンセンター 【小倉支店2階】	住所 北九州小倉北区船場町2-1 電話 093-541-2720 FAX 093-541-1724	黒崎ローンセンター 【黒崎支店2階】	住所 北九州市八幡西区黒崎3-2-2 電話 093-642-5326 FAX 093-642-5370	折尾ローンセンター 【折尾支店2階】	住所 北九州市八幡西区折尾1-13-6 電話 093-601-9901 FAX 093-603-8577	久留米ローンセンター 【久留米営業部1階】	住所 久留米市日吉町16-18 電話 0942-32-4641 FAX 0942-32-4787				
行橋ローンプラザ 【行橋支店2階】	住所 行橋市中央3-1-22 電話 0930-22-0447 FAX 0930-23-9767	飯塚ローンプラザ 【飯塚支店1階】	住所 飯塚市片島1-2-25 電話 0948-22-5992 FAX 0948-22-7513	甘木ローンプラザ 【甘木支店1階】	住所 朝倉市甘木1842-1 電話 0946-22-2943 FAX 0946-22-9051	大牟田ローンプラザ 【大牟田支店1階】	住所 大牟田市不知火町1-4-1 電話 0944-52-3225 FAX 0944-51-8380								

ふくぎん住宅ローン

ふくぎんでは、お客さまのニーズやライフプランに合わせて、さらに選びやすい商品を設定いたしました。

- ふくぎん住宅ローン** 住宅ご購入や大型リフォームにご利用できます。
 【固定金利型(優遇金利タイプ)】 当初の固定金利期間も当り基準金利から大きく優遇。さらに固定金利期間終了後も所定の条件を満たす方に当り基準金利から1%優遇。
 【全期間固定金利型タイプ】 金利の変動がないため、最後まで返済額が固定される安心なタイプです。
 その他、変動金利型もご用意しております。
- オール電化住宅ローン** オール電化住宅(マンションを含む)の新築・購入および増改築をされるお客さまを対象に、キャンペーン金利からさらに0.1%優遇!
- ホットメリット住宅ローン** 「エコウィル」「エコジョーズ」による床暖房または浴室乾燥機を装備する住宅新築・購入および増改築をされるお客さまを対象に、キャンペーン金利からさらに0.1%優遇!
- 三大疾病+五つの重度慢性疾患保障付住宅ローン** 死亡・高度障害保障に加え、「がん」「急性心筋梗塞」「脳卒中」と診断され、所定の支払事由に該当した場合および、「高血圧症」「糖尿病」「慢性腎不全」「肝硬変」「慢性肝炎」により就業できない状態が12ヶ月を超えて継続した場合、ローンが全額返済されるものも時でもご家族に安心な住宅ローンです。
- リフォームローン「かいぞうくん」** 住宅の増改築や造園・外構費用にご利用いただけます。
- 住み替えローン** 物件売却代金だけではローン返済ができない場合の住み替えをサポートいたします。
- 無担保借換住宅ローン** 現在お借入の住宅ローンを無担保で借り換えることができます。

手続き簡単便利なローン「ふくぎんナイスカバー」

今日、必要だった。 あっ！忘れてた。 どうしよう。

すぐ必要。それならふくぎんに相談してみる便利なローン

ナイスカバー

お使いみち自由
アルバイト、パートの方も申し込みOK!
お急ぎの方には即日振込サービス
手続き簡単!!

「ふくぎんナイスカバー」は、誰でも簡単にスピーディーに をコンセプトとした、フリーローン商品です。収入がある20歳以上(65歳以下)の方であれば誰でも、電話・インターネット・携帯電話・FAX等から簡単に お申し込みができ、「即日振込サービス」をご利用いただければ、当日中にスピーディーに 預金口座へ融資金をお振込させていただきます。

ナイスカバー は、お使いみち自由。

たとえば...

友人とのひさしぶりの時間は大切。でも給料前だし...どうしよう?

結婚資金が必要!! ローン・クレジットを一本化した!!

引越しがしたい!!

海外旅行に行きたい!!

今日は携帯電話の使いすぎでピンチ!

パソコンやテレビを購入したい!!

分割返済タイプ

お使いみちは自由です。

ご利用は10万円から最高300万円まで。

最長7年のラクラク返済。計画的なご利用が可能です。

カードローンタイプ

キャッシュカード同様に銀行のCD・ATMで現金の引き出しができます。

余裕のあるときはATMでいつでも、いくらでも返済可能です。

「セブン銀行」マーク または「E-net」マーク のあるコンビニエンスストアで、平日24時まで現金の引き出しができます。(ご利用の際は、所定の手数料が必要です)

カードローンタイプは60歳以上

キャッシュカード一体型クレジットカード "arecore"

キャッシュカード、クレジットカード、ローンカードの3つの機能が1つになった ふくぎん の「arecoreカード」は、お客さまから大変ご好評いただき、発行枚数は既に19万枚に達しています。

アレコレひとつで、アレコレうれしい。

arecore

キャッシュカードとして + クレジットカードとして + ローンカードとして =

「引出す・預ける・振込む」 国内外でご利用OK!
のキャッシュカード機能 ICチップ搭載の次世代カード

急な出費にも慌てない!
カードローン機能

arecore 1枚で、こんなにおトク!

当行ATM時間外手数料を無料にできる!
 1年間無料(カード発行月の翌月以降の適用除外です。)
 2年目以降もarecoreカードのご継続に加え、例えば以下の2つの条件でもOK!
 給与振込 arecoreカードでの過去6ヶ月のショッピング決済額が5万円以上 「マイリンク」でのサービス提供となります。

クレジットカード年会費を無料にできる!
 1年間無料(ゴールドカード、ヤングゴールドカードは対象外となります。)
 2年目以降も以下のご利用でOK!
 arecoreカードでの年間ショッピングご利用額が10万円以上 または携帯電話料金のクレジットカード決済

ショッピングポイントにボーナスポイントがついてくる!
 マイバンクの各ステップに応じてショッピングポイントを5%~15%上乗せ!

arecoreカード
 だけの特典

ふくぎんからのお知らせ

インターネット専用口座「Net-One(ネットワン)」

パソコンやケータイが通帳になる新しいスタイルの口座です。インターネットならではの便利な機能がついています。

サービス機能

デザインが選べます!

好みに合わせて6種類のデザインから選べます。デザインは変更される場合があります。

最大13ヵ月の入出金明細が見れます!

ネットワン口座登録日、インターネットバンキング契約日、サービス指定口座の登録日等により、口座毎に照会可能な期間は異なります。

表示明細の印刷やCSV形式でのダウンロードもできます。フリーメモ機能を利用して明細ごとにメモ入力ができます。

カレンダー機能が便利です!

過去6ヵ月・未来12ヵ月のカレンダーが自由に利用できます。フリーメモ機能を利用してスケジュール管理等に活用できます。

約1ヵ月先までの「予約振込」及び「予約振替」ができます。

『電子メール通知サービス』が口座管理をサポートします!

『キャッシュカードによるお支払や振込入金等』があった場合にお知らせします。アレコレカード等のお支払い金額を事前にお知らせします。

ネットワン申込後、別途インターネットバンキングでお申込みが必要です。



ネット 口座管理。

最大13ヵ月の
入出金明細が
一目でわかる!

電子メールで
口座の動きを
チェック!

楽しく
つかえる
カレンダー
機能付!

とっても便利な
メモ機能付!

ダイレクト
バンキング
ご利用手数料が無料!!
ネットワン申込で登録月の翌月から
無料になります。

ネットワン口座1冊につき
マイリンクのポイントが
5ポイント!!
最大10ポイントまでとれます。
登録月の翌月からご利用
いただけます。

当日ATM
時間外手数料が
1年間無料!!
マイリンクの特典を
登録月の翌月15日から
ご利用いただけます。

これからは、インターネットで口座管理。

熊本支店の名称変更について

熊本支店の名称を『熊本営業部』に変更いたしました。

新 名 称	熊本営業部(旧名称 熊本支店)	実 施 日	平成18年10月2日(月)
目 的	熊本県下で安定的かつ継続的な営業基盤の拡大および強化を図るため営業部に改組し、熊本県における地元金融機関の1つとして認識されるための組織体制を整備します。 あわせて熊本ファミリー銀行との経営統合にむけた協業体制を強化いたします。		
概 要	・住 所 熊本県花畑町12-3(現行どおり) ・行員数 30名(現行比8名の増員)		

AED(自動体外式除細動器)の設置について

CSR(企業の社会的責任)活動の一環として、全営業店でAED(自動体外式除細動器;Automated External Defibrillator)を設置いたしました。

ご利用いただくお客さまに対して“安心”と“安全”を提供することで、地域社会へ貢献していきたいと考えています。

今回の設置にあたり、AEDの操作に関する研修会を実施し、全行員がAEDの基礎知識を有する体制を構築しています。



ふくぎん事業者ローン「ベストリリーフV(ブイ)」の取扱開始

無担保事業者向けローン「ベストリリーフ」のラインナップを強化・拡充し、新バージョン「ベストリリーフV」の取扱を18年9月から開始いたしました。

本商品はNISグループ株式会社との業務提携(保証)により、従来の無担保ビジネスローンではお申し込みの対象外となっていた、開業間もない方や開業を予定しているお客さまにもご利用可能な商品です。九州の地方銀行としては初の取り組みとなります。

法人・個人事業主の皆様を応援します!



例えばこんなお悩みの方へ

開業資金が必要な方
まとまった事業資金が必要な方

現金集金の予定が手形に変わり早く現金化したい方
商品仕入れや、諸経費支払い等の運転資金、設備資金など

担保不要

第三者保証人不要

スピード審査

事務取扱手数料不要

最大 **1,000万円!**まで!

商品内容

お申し込み頂ける方	法人・個人事業主または開業予定の方でかつNISグループ株式会社の保証が得られる方 個人の方は借入時の年齢が23歳以上70歳未満の方	事務取扱手数料	不要
お使いみち	事業資金・運転資金・開業資金 ただし、転貸資金、運用資金は対象外とさせていただきます。	ご融資形態	証書貸付
ご融資金額	100万円以上1,000万円以内(10万円単位)	ご返済方法	元利均等返済
ご融資期間	5ヶ月(分割返済6回)以上5年以内	ご返済日	毎月5日(銀行休業日は翌営業日)
ご融資利率	年15.0%(保証料込み)	連帯保証人	法人:代表者 個人:不要
		担 保	不要

「ベストリリーフ」ラインナップ

ベストリリーフ

最高3000万円(ただし、条件により上限金額がございます)
新たな担保不要 金利優遇制度あり

第三者保証人不要

ベストリリーフL

最高200万円 保証人不要 無担保 個人事業主専用
三洋信販株式会社の保証

株式情報

株式の状況(平成18年9月30日現在)

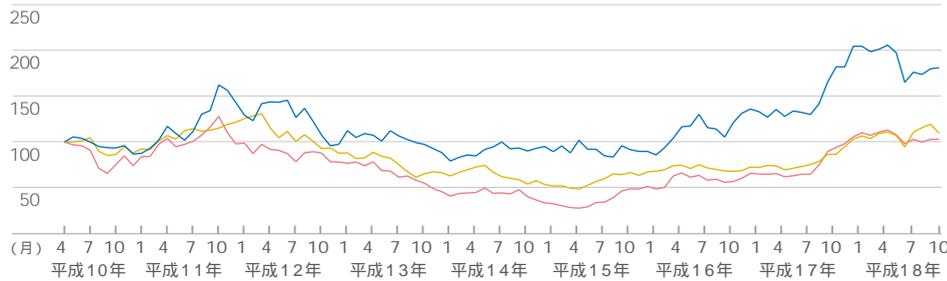
発行可能株式総数	1,800,000 千株
発行済株式の総数	699,458 千株
株主数	18,995 名

大株主 (氏名又は名称)	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	35,578	5.08
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	28,808	4.11
明治安田生命保険相互会社	20,719	2.96
九州電力株式会社	19,296	2.75
住友生命保険相互会社	17,137	2.45
第一生命保険相互会社	17,137	2.45
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	15,973	2.28
日本生命保険相互会社	14,630	2.09
株式会社損害保険ジャパン	11,919	1.70
ザ・チェースマンハッタンバンクエヌアイロンドン	9,022	1.28

(注) 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しています。
割合は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。
上記のほか発行済の自己株式16,585千株(2.37%)がございます。

当行株価の状況

当行株価、日経平均株価、銀行株価指数の推移(平成10年4月=100) ●当行株価 ●日経平均株価 ●銀行株価指数



株式のご案内

- 事業年度
毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会
毎年6月に開催いたします。
- 剰余金の配当の基準日
期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
その他必要があるときは、あらかじめご告知いたします。
- 株主総会の基準日
定時株主総会 3月31日
その他必要があるときは、あらかじめご告知いたします。
- 公告掲載
電子公告により、当行ホームページ(<http://www.fukuokabank.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞及び福岡市で発行される西日本新聞に掲載いたします。

得ない事由が生じたときは、日本経済新聞及び福岡市で発行される西日本新聞に掲載いたします。

6. 株式事務取扱場所・取次所

株主名簿管理人 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所 日本証券代行株式会社 福岡支店
TEL092-741-0284

郵便物送付先
お問合せ先

〒137-8650
東京都江東区塩浜二丁目8番18号
日本証券代行株式会社 代理人部
[用紙のご請求] ☎0120-707-842
[その他のご照会] ☎0120-707-843

同取次所 日本証券代行株式会社 本支店

ふくぎん インフォメーション

ふくぎん 110 番

こんなとき
どうするの?

1 通帳やキャッシュカードや印鑑を紛失したときは?

A すぐにお取引店または当行本支店にお電話ください。盗難の場合は、警察にも届けください。
(平日の時間外や土・日・祝日は下記にお電話ください。)

喪失届受付センター

☎0120-100-508
月 / 6:30 ~ 8:45 17:00 ~ 24:00
火 ~ 金 / 0:00 ~ 8:45 17:00 ~ 24:00
土 / 0:00 ~ 21:00 日・祝日 / 6:30 ~ 21:00
(携帯電話からのお届けもできます。)
上記時間内でも祝日の翌日の朝0:00 ~ 6:30は受付いたしていません。

電話でのお届けは仮のお届けです。書面での正式の届け出が必要ですので、お早めに次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。

通帳やキャッシュカードを紛失されたとき

お届け印 ● 本人確認書類 ●

印鑑を紛失されたとき

通帳 ● 今後ご使用予定の印鑑 ●

本人確認書類 ●

通帳やカードの再発行には、手数料(1,050円)が必要です。通帳またはカードを発見されたときは、発見された通帳またはカードとお届け印、および本人確認書類をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。この届け出がないとご利用になれません。正式な届け出前に印鑑を発見されたときは、お届け印、通帳またはカードおよび本人確認書類をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。この届け出がないとご利用になれません。生体認証ICキャッシュカードの再発行手数料は2,100円です。本人確認書類=運転免許証、パスポートなど、詳しくは窓口にお尋ねください。

2 住所が変わったときは?

A 次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。

通帳 ● お届け印 ●

キャッシュカードをご利用の個人のお客さまは電話で手続きができます。ふくぎんキャッシュカードダイヤル 092-432-6162 にお電話ください。

ダイレクトバンキング会員のお客さまはテレホンバンキング(フリーダイヤル)をご利用ください。

☎0120-366-567 携帯からは092-432-6032 (受付時間/A.M.9:00~P.M.8:00 但し、銀行休業日は除きます。)

個人のお客さまはメールオーダー(郵送)による手続きもできますので、ご利用ください。

なお、当座勘定、ご融資、マル優・マル財・マル特・財形預金、住宅金融公庫等の取引をいただいているお客さまは、電話・メールオーダーでの住所変更手続きはできません。窓口のお申し出においても確認資料等が必要となる場合もありますので、お取引店にお問い合わせください。

3 届出印鑑を変更するときは?

A 次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。

通帳 ● お届け印 ●

今後ご使用予定の印鑑 ●

4 暗証番号を変更したいときは?

A ふくぎんのATMで、キャッシュカードまたは通帳を使って手続きができます。

通帳とお届け印をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口で手続きすることもできます。

変更前の暗証番号が不明の場合、窓口にて本人確認書類もご持参ください。

福岡銀行からの大切なお知らせ

あなたの暗証番号は大丈夫ですか?

「生年月日」「電話番号」「住所の地番」「自動車のナンバー」「規則的な数字(1111、1234など)」など他人に推測されやすい番号をキャッシュカードの暗証番号にご使用することは避けてください。

暗証番号の変更は、当行のATMで簡単にお手続きできます。暗証番号として変更可能な番号には一定の制限を設けていますので、あらかじめご了承ください。

暗証番号によるご本人確認のお願い

盗難通帳等による不正払出しを防止し、お客さまの大切なご預金を守るために、お取引金額によりましては、暗証番号のお届け出がある預金は、窓口で「暗証番号入力装置」に暗証番号を入力していただくことによりご本人確認をさせていただいております。また、上記確認に併せて、本人確認書類のご提示等をお願いすることもございます。

